

Announcing to public Unnan

うんなん

広報



連合長・管理者年頭のご挨拶	2	雲南市三刀屋町伊萱の斐伊川には、毎年コハクチョウが100羽以上飛来しています。 この写真は、地元の坂田耕男氏が撮影されたものです。
雲南消防本部	P3~8	
消防長新春のご挨拶、議会報告	3	
補正予算、火災・救急・救助の概況	4~5	
お知らせ	6~8	
雲南広域連合	P9~15	
議長新春のご挨拶・議会報告	9	
情報発信事業について	10~11	
島根ふるさとフェア・宝探しの達人	12	
介護保険情報	13~15	
公立雲南総合病院	P16~21	
病院長新春のご挨拶	16	
常勤統轄副管理者就任のごあいさつ	17	
平成19年度決算の概要	18~19	
クリスマス会を開催・担当医一覧	20~21	
雲南イベント情報	P22~23	

1

新春号
2009 vol.12

平成21年1月15日発行

広報うなんは、雲南広域連合・公立雲南総合病院・雲南消防本部が共同で発行しています

就任年頭のあいさつ



雲南広域連合長
公立雲南総合病院組合管理者
雲南消防組合管理者

速水 雄一

して参ります。

新年あけましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私の度、任期満了に伴い広域連合、各組合の管理者として引き続き選任いたしました。もとより、微力ではございますが、今後とも雲南地域の住民サービスの向上と住みよい地域の実現に向けて3団体一体となり努めて参ります。

雲南広域連合におきましては、雲南地域の広域行政組織として発足してから今年は十年の節目の年を迎えます。

広域的地域振興事業につきましては、特に、情報発信事業として広島県に向け作製した雲南地域のイメージポスター、口ゴを最大限活用し、在広島のふるさと応援団のみなさんの協力もいただきながら情報発信や観光客誘致を積極的に推進

年は「第4期介護保険事業計画」のスタートの年であり、この4期計画では、住み慣れた居宅での生活が維持できるよう、入所系サービスのほか、近年増加傾向にある認知症に対応して「認知症対応型通所介護」等地域密着型サービスなどを中心に整備を図る予定です。

また、介護保険料については、若干の値上げをお願いすることになりますが、段階設定を見直し、きめ細かな設定とすることで更なる負担の公平性を図る予定であります。今後とも介護保険制度にご理解を賜りますようよろしくお願ひいたします。

公立雲南総合病院組合につきましては、昨今の公立病院の置かれた厳しい環境の中において、依然赤字経営が続いていることに深く感謝を申し上げるとともに、先生方の繋がりの中で引き続き医師にご理解を賜りますようよろしくお願ひいたします。

雲南市では平成二十三年を中途に市立てに不足している訪問系・通所系短期入所系サービスのほか、近年増加傾向に有化を図っています。

雲南市では、今年全県各地で地震、集中豪雨などの自然災害が多発しており、昨年の岩手・宮城内陸地震、7月、8月に全国各地で発生した局所的ゲリラ豪雨など自然災害が多発しました。また、火災においては、10月1日に大阪市で個室ビデオ店の火災により15名の犠牲者が発生しました。

県内では、5月28日松江駅北のホテルで硫化水素が発生し、大きな社会問題に発展したことは、防災機関に身を置くものとして災害の多様化を痛感させられる事案でした。

幸いなことに、雲南消防本部管内においては、大きな灾害はありませんでしたが、住民の皆様には、大きな不安を抱かれたことと推測いたします。近年、従来では想定しがたい災害の大規模化、局所化、多様化が顕著になってきており、防災機関の災害対応能力の充実、強化はもとより関係機関との連携をはじめ、

討をして参りました。地域の中核病院として重要な役割を担っていることから、方針を打ち出し、責任を持つて経営の健全化を図らなければなりません。また、この三月には経営形態や病院の機能について、一定の方針がまとまることがあります。

主防災組織等を通じて、訓練や情報の共有化を一層推進して参ります。

また、高齢化に伴い救急出動件数が増加しており、救急救命士を中心とした職員の知識・技術の向上を図ることはもとより、医療機関との密接な連携を図り、更には、住民に対する応急手当の普及に努めることにより、地域の救急体制の強化を図ってきます。

新たな問題として「新型インフルエンザ」の発生が危惧され、救急患者の著しい増加が予想されることから、この対応に万全の体制をとれるよう、資機材の整備を進めているところであります。

災害が多様化する中、今後とも職員個々が研鑽・努力し、「安全で安心して生活できる地域づくり」に全力を挙げて取り組み、雲南地域の更なる安全体制の強化を図って参ります。

今後とも、雲南地域の広域行政を担う雲南広域連合、二部事務組合である公立雲南総合病院組合、雲南消防本部に対し、二層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、年頭のごあいさつとします。

新春のご挨拶

雲南消防本部 消防長 細木 経夫

平成21年の輝かしい新春を迎えて、謹んでお慶び申し上げます。

皆様方には、平素より消防行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみると、ミャンマー連邦のサイクロン災害や中国四川省大地震が発生し、甚大な被害を与えました。

国内においては、6月14日の岩手・宮城内陸地震、7月、8月に全国各地で発生した局所的ゲリラ豪雨など自然災害が多発しました。

また、火災においては、10月1日に大阪市で個室ビデオ店の火災により15名の犠牲者が発生しました。

県内では、5月28日松江駅北のホテルで硫化水素が発生し、大きな社会問題に発展したことは、防災機関に身を置くものとして災害の多様化を痛感させられる事案でした。

幸いなことに、雲南消防本部管内においては、大きな灾害はありませんでしたが、住民の皆様には、大きな不安を抱かれたことと推測いたします。

近年、従来では想定しがたい災害の大規模化、局所化、多様化が顕著になってきており、防災機関の災害対応能力の充実、強化はもとより関係機関との連携をはじめ、

住民の皆様と行政機関とが一体となつた、防災体制の構築が不可欠であります。

一方、管内の昨年における出動状況は、火災出動が23件、救急出場が2,082件さらに救助出動が81件でした。

火災においては、ここ数年減少傾向にありますが、救急出場においては、全国に例外がなく増加傾向にあります。その概要については、急病が約6割を占め、65歳以上の高齢者の搬送が全体の約7割となっています。

また、新型インフルエンザの流行についても危惧されており、その対応についても大きな懸念事項となっています。

こうした状況の中で、構成市町をはじめ関係機関の皆様のご理解をいただき、奥出雲消防署の救急車を高度救命用資機材を搭載した高規格救急車に更新し、出動態勢の強化を図りました。

厳しい財政状況、少子高齢化、地域医療の後退など生活環境が硬直化していく中で、改めて職員丸となり、構成市町並びに消防団・住民の皆様とともに「地域の安全安心」を確保するため、精進する所存であります。

終わりに、本年が災害のない明るい年となりますことを心から御祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

現在、十八名の医師の皆様には、昼夜に亘り、地域医療を守っていただくべく大変なご尽力をいただいております。このことに深く感謝を申し上げるとともに、先生方の繋がりの中で引き続き医師にご理解を賜りますようよろしくお願ひいたします。

公立雲南総合病院組合につきましては、昨今の公立病院の置かれた厳しい環境の中において、依然赤字経営が続いていることに深く感謝を申し上げるとともに、先生方の繋がりの中で引き続き医師にご理解を賜りますようよろしくお願ひいたします。

公立雲南総合病院組合につきましては、昨今の公立病院の置かれた厳しい環境の中において、依然赤字経営が続いていることに深く感謝を申し上げるとともに、先生方の繋がりの中で引き続き医師にご理解を賜りますようよろしくお願ひいたします。

雲南消防組合につきましては、近年全

国各地で地震、集中豪雨などの自然災害が多発しており、昨年の岩手・宮城内陸地震におきましても甚大な被害が発生し、今なお住民生活に多大な影響を残しています。

このようないつ遭遇するか予測できない災害や事故に備えるために、市町・消防団・消防本部の連携はもとより、自

雲南消防組合議会報告

平成20年12月24日、平成20年第2回雲南消防組合議会定例会を開催しました。今回の議会には次の議案を提出し、全て原案どおり可決されました。

議決された事項

議長の選挙について

雲南消防組合議会の新しい議長に、堀江眞氏が就任されました。

平成19年度雲南消防組合一般会計決算認定について

平成19年度一般会計は、歳入総額が1,090,024千円、歳出総額1,085,094千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は平成20年度に繰り越し、構成市町に還付します。

雲南消防組合火災予防条例の一部を改正する条例について

引用法令である建築基準法施行令の改正に伴い、条例の一部を改正しました。

議会の議員等の報酬及び費用弁償に関する条例及び雲南消防組合特別職の職員

で非常勤のものの費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

雲南消防組合の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の制定について

地方自治法の一部改正に伴い、議員の報酬の支給方法が監査委員等の報酬の支給方法と異なっていることを明確にし、報酬の名称を「議員報酬」に改めるとともに、同一の条例で規定していた監査委員の報酬の支給について、新たに条例の制定をしました。また、地方自治法の引用条項の改正に伴い条例の一部改正をしました。

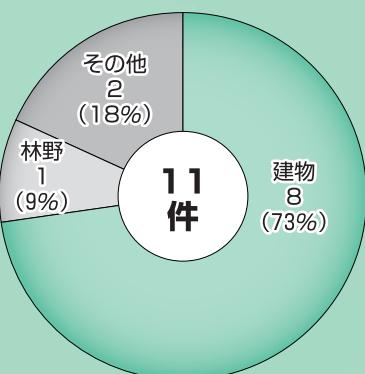
平成20年中の火災・救急・救助の概況

平成20年中の火災発生件数は、建物火災12件、林野火災6件、その他5件の合計23件で、平成19年の27件に比べ4件減少しましたが、4月から5月にかけて、草焼きなどによる屋外での火災が8件と頻発しました。

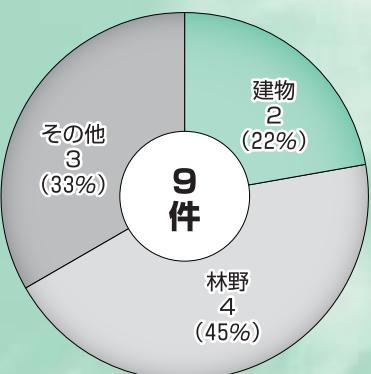
火災原因のほとんどが、ちょっとした不注意や油断から発生したものです。日頃から火災予防に关心を持ち、火の取扱いに注意することが、火災の発生を防ぐことになります。

救急出場件数は、平成19年と比べ45件増加し、搬送された方の約7割は65才以上の高齢者となっています。

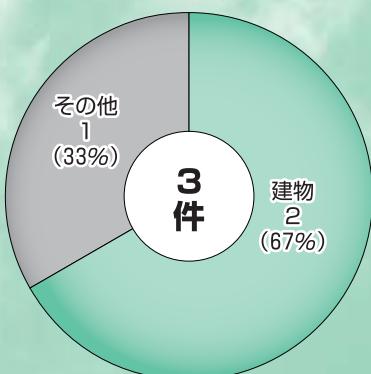
雲南市



奥出雲町



飯南町



火災出動

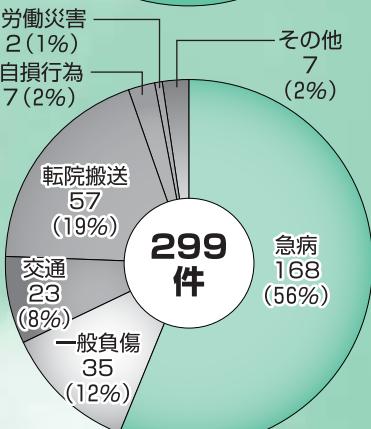
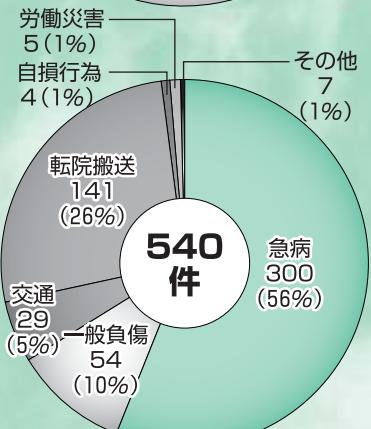
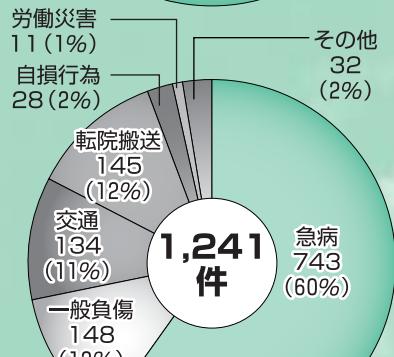
23件

救急出場

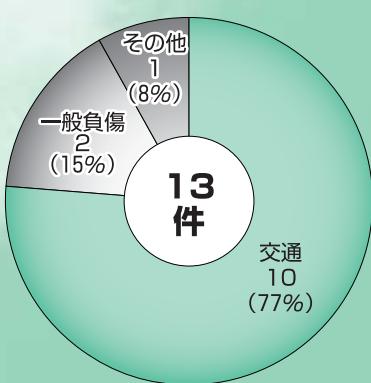
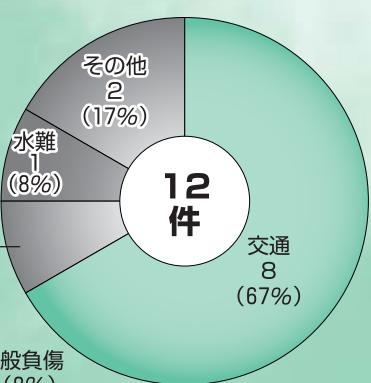
2,082件

救助出動

81件



※この他、松江市忌部町、出雲市佐田町に1件出場



※この他、出雲市佐田町に1件出動

平成20年度雲南消防組合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ2,359千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,155,025千円としました。

職員の給料・手当の減額	△8,692千円
救急・救助資機材整備費の増額	3,411千円
災害対応特殊救急自動車施設整備事業	△1,762千円
平成19年度決算に伴う構成市町への返納額	4,630千円

雲南消防組合執行部及び議会議員の構成

12月7日付で影山喜文雲南消防組合副管理者が退任され、雲南市副市長の藤井勤氏が12月8日付で新たに雲南消防組合副管理者に就任されました。

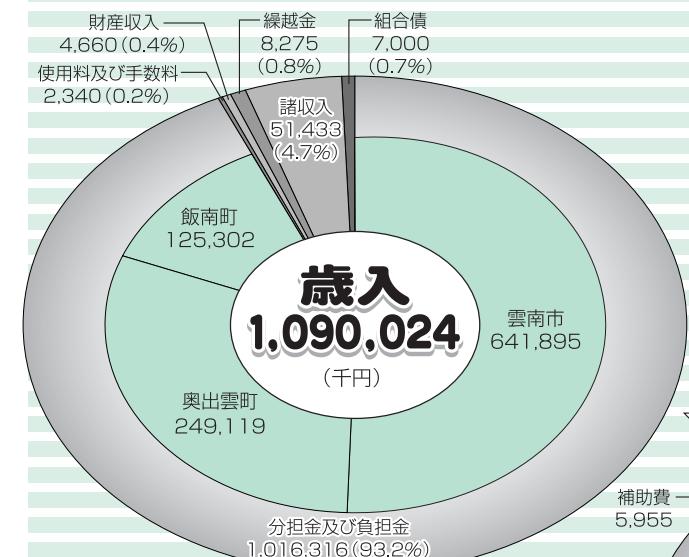
また、雲南市議会の改選に伴い、雲南消防組合議会議員に一部異動がありました。

役職名	氏名	市町名	役職名	氏名	市町名
議長	堀江眞	雲南市	議員	深田徳夫	雲南市
副議長	福本修	奥出雲町	議員	千原祥道	奥出雲町
議員	周藤正志	雲南市	議員	小早川正彰	奥出雲町
議員	山崎正幸	雲南市	議員	那須穂士輝	飯南町
議員	小林真二	雲南市	議員	難波俊司	飯南町
議員	石川幸男	雲南市	議員	安部朋次	飯南町

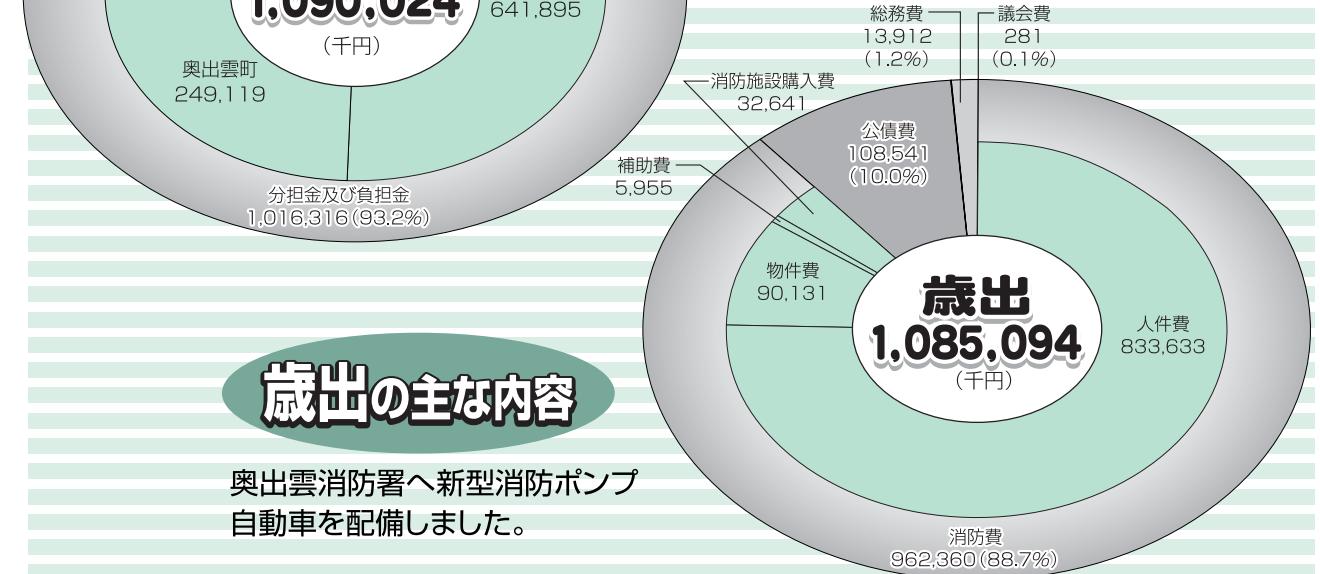
平成19年度歳入歳出決算の概要について

歳入の主な内容

主な収入は構成市町分担金が最も多く、歳入全体の9割を占めています。
西日本高速道路(株)から高速自動車国道救急業務支弁金36,878千円が支払われています。



歳出の主な内容



奥出雲消防署へ新型消防ポンプ自動車を配備しました。

第7回 防火ジョギング・ウォーキング大会



秋の風情に浸りながら、斐伊川堤防でウォーキング

10月26日(日)、「第7回 防火ジョギング・ウォーキング大会」を開催しました。

当日は、あいにくの雨天にもかかわらず、2歳から82歳までの88名の方が参加されました。

今年から新たに「ウォーキングの部」を設け、秋の風情に浸りながら、斐伊川堤防でウォーキングを楽しんでいただくことができました。

多くのみなさんに、健康増進と火災予防に理解を深めてもらうことができました。



子どもたちから 火災予防の呼びかけ

秋の火災予防運動の一環として、幼稚園・保育園(所)の園児を対象に火災予防図画コンクールを実施し、510点の応募がありました。

すばらしい作品の中から、優秀作品(最優秀賞、消防長賞、金賞、銀賞)266点を選び、各町内のショッピングセンターに展示し、火災予防を呼びかけました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

最優秀賞

雲南市立西幼稚園 やまもと ゆづきちゃん

3機関合同 列車事故対応訓練

近年、災害はますます複雑多様化、大規模化をする中、12月2日(火)、JR西日本木次鉄道部、雲南警察署及び雲南消防本部の3機関合同で、列車事故対応訓練を実施しました。

この訓練は、実際に駅構内に列車と横転した軽トラックを並べ、踏切内で列車が軽トラックに衝突し、乗客など多数の傷病者が発生したとの想定で行いました。

これにより、相互の活動内容と連携体制の強化を図ることができました。



冬場の火災予防

寒くて空気が乾燥しているこの時季には、ストーブによる火災が毎年発生しています。次のポイントに心掛け、ストーブによる火災を起こさないよう十分に注意してください。

- ストーブの上で洗濯物を干さない。
- ストーブは、カーテンや布団、ふすまなどの燃えやすい物から離して使う。
- ストーブの近くに、スプレー缶を置かない。
- 給油は必ず火を消してから行う。
- 灯油は、他の燃料(ガソリンなど)と区別して保管する。
- 耐震自動消火装置付きのものを使う。

ストーブには、燃えやすいものを近づけない。



雪ずりに注意!!

例年、雪ずりにより煙突が折れて火災が発生したり、ボイラーやガスボンベなどのホースが破損し、燃料の漏洩事故が発生しています。

このような災害を防ぐために、今一度、次のことについて注意して下さい。

- 煙突の補強や焚く前に点検を行う。
- ガスボンベや燃料タンク付近の除雪やホースの点検を行う。
- 雪囲いなどの防雪対策を行う。



煙体験を しましよう!

(財)日本防火協会から、煙体験用資器材の寄贈を受けました。

これは、防火クラブ等の育成強化と防火思想の高揚を目的に、助成されたものです。

今後、これを活用し、煙の恐ろしさや特性、火災時の避難方法を学んでもらい、災害対応能力の向上を図っていきます。



新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかに平成21年の初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年11月の雲南市議会議員改選に合わせて広域連合議会も定数の見直しを行い当面13名となりました。その中で引き続き議長に就任することになりました。また副議長には飯南町の安部朋次議員が就任いたしました。議会の活性化に努めています。

さて昨年は年を象徴する漢字に「変」が選ばれました。無差別殺人や食品偽装など「変」に翻弄されました。年末には「年越し派遣村」に代表される百年に一度の大不況といわれる中で先行きに大きな不安を残す年末年始になってしまいました。新年5日には通常国会が召集されましたが衆参議院のねじれ現象で迷走の様相です。国民の閉塞感を早期に払拭するため一致した対策が強く求められます。雲南圏域においても景気が後退する中、人口減少・少子高齢化が一段と進み依然として厳しい状況が続いています。

雲南圏域を構成する1市2町の持つ豊かな自然・歴史・文化・豊富な資源のすばらしさは既に言い尽くされています。今こそ地域の再生をかけて圏域一体となつた取り組みを強力に実践していくことが求められています。

広域連合議会といたしましても圏域の皆様の声を十二分にお聞きし、4月から見直される介護保険制度が健全な運営の元でより安心してご利用いただだけること、また地域に活力を生む広域観光振興策の実践など創意工夫を重ね全力で取り組んでいきたいと思います。本年もよろしくご指導、鞭撻をお願い申し上げます。雲南地域の更なる発展と限りないご多幸を祈念し新年のご挨拶いたします。



雲南広域連合議会 議長
堀江 真

雲南広域連合 議会報告

平成20年12月25日、平成20年12月雲南広域連合議会定例会を開催しました。今回の議会には次の議案を提出し、原案通り可決されました。

《議決された事項》

○雲南広域連合議会委員会条例の一部を改正する条例について

議会議員定数の見直しに伴い、総務、厚生の各常任委員会の定数を8人から6人へ改正しました。
(ただし奥出雲町議会議員の任期満了までの間経過措置あり)

○雲南広域連合議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例について

地方自治法の改正に伴い、所要の改正を行いました。

○監査委員(議会選出)の選任同意について

議会の構成替えに伴い、議会選出の監査委員を選任しました。
新しい議会構成は以下のとおりです。



役職名	氏名	市町名
議長	堀江 真	雲南市
副議長	安部朋次	飯南町
総務常任委員会 (6名)	委員長	加藤欽也
	副委員長	難波俊司
	委員	周藤強
	委員	吉井傳
	委員	千原祥道
	委員	福本修
厚生常任委員会 (7名)	委員長	目黒聰
	副委員長	安井誉
	委員	千原祥道
	監査委員(議会選出)	福本修
	委員	那須穂士輝
	委員	光谷由紀子

雲南広域連合議会構成表

新春のご挨拶

堀江 真

早く取り付けて、早く安心!

すべての住宅に 住宅用火災警報器を!

「住宅用火災警報器」を設置したことにより、早期に火災に気付き、大事に至らなかつた事例を紹介します。

既存の住宅は、平成23年5月31日までに設置が必要ですが、早く取り付けて、安心して暮らしましょう。



事例紹介



○居住者は、寝たばこをして就寝中のところ、「住宅用火災警報器」の警報音で目が覚め、ふとんから煙が出ていることに気付き、あわてて風呂場へ持って行き浴槽の水に浸した。
(千葉県千葉市)



○居住者は、2階で就寝中、1階で発生した火災の煙により、「住宅用火災警報器」が発報し、警報音に気付き2階の窓から避難した。(山口県柳井市)

○共同住宅の2階に住む男性(80代)が、昼食時にガスこんろに鍋をかけ加熱していたところ、そのまま放置してしまい鍋が空炊きとなり、襖を隔てた居間に設置された「住宅用火災警報器」が発報し、別室で仮眠していた本人が警報音に気付き119番通報した。(福岡県北九州市)

防火クラブ

雨川婦人防火クラブ(奥出雲町)



会長
若月真理子さん

私達の住んでいる雨川自治会は、県道下横田出雲三成線が縦断していて絲原記念館がある自治会です。近くには県立自然公園の鬼の舌震があり、奥出雲町のど真中にあります。

さて、私達の雨川婦人防火クラブは平成5年5月に会員数31名で発足し、現在は27名で活動しています。

これまでの活動を紹介しますと、年一回は奥出雲消防署の方のご協力ご指導を頂きながら救急法と応急処置の講習、防火に関するビデオでの講習、防火座談会、消火器の使い方等の講習会の開催、また、「火の用心」を書き入れたバケツを各戸配付、消火栓の場所が一目で判るように立札の設置(自治会の協力により)等々で万一の備えをしてきました。

春と秋の火災予防運動期間には防火旗を立て、地域の人達に防火意識を高めてもらうようにしています。

そして今年度は、平成23年5月末までの設置義務となります、「住宅用火災警報器」の共同購入を全戸に呼びかけ、ほとんどの家庭に設置してもらう事が出来ました。

これからも防火、防災に対する意識を高めるよう地域全体で取り組みたいと思います。





イメージポスター「温泉」

雲南地域の魅力を広島に発信



広島市で雲南地域のPRを展開

ロゴマークやイメージポスター作成

雲南地域は広島県庄原市及び三次市の北側に位置しますが、隣り合った近さを「広島の屋根の上」と表現、同時に位置関係もイメージできるように雲南地域を「雲南」の“雲”で表し、広島県の地図の上部に置いたロゴマークを作成しました。

また、左のページのようにイメージポスターでもPRを図りました。雲南地域のイメージを「食」、「景観」、「温泉」の3つの地域資源に絞り、神話に彩られた地域のイメージと絡ませようとスサノオノミコトを登場させ、3種類のイメージポスターを制作しました。ロゴマークを右下に配しアクセントを付け、「心に一番近い島根、雲南。」というキャッチコピーとともに、雲南地域が育んできた日本の原風景の魅力や近さを印象づけています。

♪広島県にー お屋根を付けて登ったらー
♪『あっ』というまに雲南だー♪

テレビやラジオでCMソングを

イメージポスターは往来の多い広島バスセンターへ掲げたり、またテレビやラジオの番組でイメージポスターやCMの話題を取り上げていただきました。このようなPR活動の展開により、雲南地域への日帰りバスツアーや好評を博し、湯野神社（奥出雲町）、亀嵩温泉玉峰山荘（同）、龍頭が滝（雲南市）、掛合酒蔵資料館（同）などに、広島から多くの方が訪問されました。

今月17日、18日に広島市内で開催される島根ふるさとフェア2009の会場においても、イメージポスターなどを用いて雲南地域の魅力をアピールしました。

雲南広域連合では、平成21年度における広島方面でのPR活動に引き続き活用する考えです。

広島の方に雲南地域の魅力をPRし訪れてもらおうと、雲南広域連合では昨年10月から12月にかけてイメージポスターやテレビ・ラジオなどを使ってのPR活動を展開しました。

このPRは、6月に広島市中区の地下街シャレオ中央広場で開催した「島根県 ゆうきの里雲南～だんだん・うんなん～ フェア」での来場者の声に、さらなるPRが必要と感じ取り組んだものです。これまで雲南地域からの発信、ということで島根側からの視点でのPRになりがちでしたが、今回は受け手側になる広島側の視点で取り組みました。

介護保険情報コーナー

ご存じですか？



介護保険料の税控除

1月から12月までの1年間に納めていただいた介護保険料は、所得税や住民税における社会保険料控除の対象となります。

○年金天引きによる納付の場合

被保険者本人に限り社会保険料控除の対象となります。納付した保険料額は年金保険者から送られる、「源泉徴収票」でご確認ください。



○納付書や口座振替による納付の場合

被保険者本人、あるいは、被保険者に代わって介護保険料を納付した同一世帯の方は社会保険料控除の対象となります。納付書納付の場合は「納入通知書兼領収書」、口座振替の場合は「通帳の記帳」で金額をご確認下さい。

※申告の際に納付証明書を添付する必要はありません。申告書に納付した保険料額を記入していただくだけで結構です。

金額が確認できない場合は、各市町の介護保険担当窓口か雲南広域連合へお問い合わせ下さい。

介護保険料 Q & A

Q

普通徴収の保険料の納付を口座振替にしたいのですが、指定の金融機関の口座を持っていません。どうやって保険料を納めればいいのですか？



A

普通徴収の支払方法は、次の中から選んで納付できます。

- 同一世帯の家族名義の口座から口座振替により納付する。
- 新たに雲南広域連合の指定金融機関に本人名義の口座を開設し、その口座から口座振替により納付する。
- 納付書により、直接雲南広域連合の指定の金融機関へ納付する。

「島根ふるさとフェア2009」について

1月17日(土)、18日(日)に広島市の広島県立総合体育館周辺で行われるこのフェアに今年も参加します。隣接県であり、県外観光客入り込み数のトップを占める広島県において一層の交流促進を図るために、各地域の魅力や観光資源などを紹介するもので、今回で12回目の開催となります。

屋外、屋内あわせ雲南地域から約40の団体、業者が参加します。

雲南広域連合では、雲南地域の参加者の中心となり魅力ある雲南地域の情報を発信してまいります。



2日間で17万人以上の来場者があります



在広島のふるさと応援団にもお手伝いいただいています



ステージではお国自慢PRタイムなどもあります

「雲南地域宝探しの達人」

結果報告

20箇所に設置してある宝箱を探してその中にあるクイズに答える「雲南地域宝探しの達人」の応募結果を報告します。(実施期間平成20年10月20日～11月30日)

- 達人クラス (20箇所全ての答えを集めて応募された方) …… 567名
- 一般クラス (10箇所以上の答えを集めて応募された方) …… 236名
- 初級クラス (5箇所以上の答えを集めて応募された方) …… 174名

このなかから抽選で、当選された方には12月に賞品を発送させていただきました。

今回は県外からも200名余りの応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

またアンケートでは、「近くにあるのに行ったことのない場所を訪ねられて良かった」「楽しく周ることができた」「紅葉の美しい時季に周れてよかったです」など好評をいただきました。

介護保険情報コーナー

②居宅サービス費区分支給限度基準額拡大事業

事業内容	利用できる方	対象となる居宅サービス
中・重度（要介護2の一部と要介護3以上）の認定を受けている方が、居宅サービスの支給限度基準額（注1）を超えてサービスを利用しなければ日常生活が困難な場合に、支給限度基準額を拡大（表2）し、拡大した部分にかかる費用の9割を支給するものです。（残りの1割は自己負担となります。）	要介護3以上の認定を受けている方または、要介護2の認定を受けている方のうち、認知症により頻回のサービスを必要とする方で、次の要件のいずれかに該当する方。 ア 認知症の方で、支給限度基準額を超える場合は、必要な回数の居宅サービスの利用ができない方。 イ 寝たきりなどの方で、支給限度基準額を超える場合は、必要な回数の居宅サービスの利用ができない方。 ウ ア・イに該当する方のほか、本人や家族等のやむを得ない理由により、支給限度基準額を超える場合は、必要な回数の居宅サービスの利用ができない方。	①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑤通所介護 （一般型及び認知症対応型） ⑥通所リハビリテーション ⑦短期入所生活介護 ⑧短期入所療養介護 ⑨福祉用具貸与

（注1）支給限度基準額とは、介護度ごとに利用できる（保険給付の対象となる）1ヶ月あたりの居宅サービス費用の上限額です。上限額を超える居宅サービスの利用については、全額自己負担になります。

居宅サービス費区分支給限度基準額拡大事業の対象となる居宅サービスの自己負担額（月額）

※通常の支給限度基準額に対し、それぞれの介護度によって拡大された支給限度基準額の差額の1割が自己負担となります。

（表2）

介護度区分	通常の支給限度額を超えた部分の自己負担限度額	拡大事業を利用した場合の支給限度基準額	通常の支給限度基準額
要介護2	5,844円	253,240円 (基準額を1.3倍に拡大)	194,800円
要介護3	8,025円	347,750円 (基準額を1.3倍に拡大)	267,500円
要介護4	9,180円	397,800円 (基準額を1.3倍に拡大)	306,000円
要介護5	14,332円	501,620円 (基準額を1.4倍に拡大)	358,300円

いずれの事業とも申請された内容を審査し、雲南広域連合長が認めた場合に限り、支給の対象となります。

雲南広域連合介護保険課管理給付係（電話0854-45-5803）または各市町介護保険担当窓口まで

お問い合わせ

活用しましょう！介護保険サービス

市町村特別給付

今月からさまざまな介護保険サービスについて詳しく紹介していきます。
今回は「市町村特別給付」についてです。

市町村特別給付とは？

要介護認定を受けている方の居宅での生活を支援するために、雲南広域連合が独自で行っている給付制度で以下の二つがあります。

- ①外泊体験サービス事業
- ②居宅サービス費区分支給限度基準額拡大事業



内容は？

事業の内容や利用できる方については次のとおりとなっています。

①外泊体験サービス事業

事業内容	利用できる方	対象となる居宅サービス
介護保険施設などに入所（入院）されている方が、在宅復帰を目的的に外泊（1泊2日以上で年間6日間を限度）される場合に、外泊期間中に利用した居宅サービスにかかる費用の9割を支給するものです。（残りの1割は自己負担となります。） 介護度ごとの自己負担額は（表1）のとおりです。	病院・診療所に入院または、介護保険施設に入所している、要介護1以上の認定を受けている方	①訪問介護 ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④通所介護 （認知症対応型通所介護） ⑤通所リハビリテーション ⑥福祉用具貸与 ⑦居宅介護支援

外泊体験サービス事業の1回あたりの自己負担額（表の利用限度額内であれば、その1割が自己負担となります。）

（表1）

介護度区分	右の利用限度額いっぱい使った場合の自己負担額（1回あたり）	利用限度額
要介護1	3,316円	33,160円
要介護2	3,896円	38,960円
要介護3	5,350円	53,500円
要介護4	6,120円	61,200円
要介護5	7,166円	71,660円



※通常、外泊期間中に利用された居宅サービス費については介護保険給付対象外となります。

就任のごあいさつ



常勤統轄副管理者
影山 喜文

去る12月24日雲南病院組合

議会において統轄副管理者に選

任されました影山喜文でござい

ます。医療を取り巻く環境は

大きく変貌し、診療報酬の引き

下げや医師不足、看護師不足な

ど地域医療の存亡にかかる状

況となっております。

さて、雲南病院は10町村から

町村合併後は1市2町による一

部事務組合方式で運営をしてい

ます。各市・町とも財政の健全化は最重要課題となつております、病院経営も悪化の一途をたどつておりその対策が急がれることでござります。

私は医療の現場に対しては全くの素人でございますが、管理者である速水市長が掲げておられる公約の一つであります「雲南病院の経営健全化」ということに対しても、誠心誠意取り組んでまいりたいと考えております。

今後、平成23年4月を目途に雲南市立病院として経営をしていくことになりますが、赤字になれば「国や自治体本体が何とかしてくれるだろう」という甘えを捨てて、病院職員一人一人が地域医療への貢献と自分の病院を守るために何をなすべきかを、早急にかつ真剣に考える必要があると考えております。

医療と教育は定住条件の大

きな要素だと思っておりますが、

雲南病院をどう守り育していくか非常に大事な時期に、住民の皆さんによる病院を支えていただけの組織が設立されたことはまさに心強い限りでございます。

今後はこうした住民の皆さん方の協力と支援をいただきながら、病院スタッフの意識改革に努め地域医療の重要性を認識しつつ最大限の努力をいたす覚悟でございますので、なにとぞご協力いただきますよう切にお願いいたしますして就任のご挨拶とい

ます。各市・町とも財政の健全化は最重要課題となつております、

病院経営も悪化の一途をたどつておりその対策が急がれることでござります。

私は医療の現場に対しては全くの素人でございますが、管理者である速水市長が掲げておられる公約の一つであります「雲南病院の経営健全化」ということに対しても、誠心誠意取り組んでまいりたいと考えております。

今後、平成23年4月を目途に雲南市立病院として経営をしていくことになりますが、赤字になれば「国や自治体本体が何とかしてくれるだろう」という甘えを捨てて、病院職員一人一人が地域医療への貢献と自分の病院を守るために何をなすべきかを、早急にかつ真剣に考える必要があると考えております。

きな要素だと思っておりますが、

雲南病院をどう守り育していくか非常に大事な時期に、住民の皆さんによる病院を支えていただけの組織が設立されたことはまさに心強い限りでございます。

今後はこうした住民の皆さん方の協力と支援をいただきながら、病院スタッフの意識改革に努め地域医療の重要性を認識しつつ最大限の努力をいたす覚悟でございますので、なにとぞご協力いただきますよう切にお願いいたしまして就任のご挨拶とい

新春のご挨拶

公立雲南総合病院 院長 大塚 昭雄



新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、ご健勝でご家族お揃いで新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年末にはアメリカ発の金融危機が瞬く間に全世界に及び未曾有の大不況となりました。日本における影響は深刻で雇用不安が拡大しています。今年は少しでも明るい方向が見えることを願って止みません。

さて、医療を取り巻く環境も依然として厳しく、医師不足のみならず看護師、介護職の不足は一向に改善される兆しがありません。当院においても医師不足が続き住民の皆様に御心配、御迷惑をお掛けし申し訳ありません。そのような中で昨年4月には人工関節センターを開設し圏域内はもとより県下、県外からの患者様に受診していただき、手術症例数が大幅に増加していることを御報告致します。

地域医療の崩壊が叫ばれる中、住民の皆様には、大東町においては「がんばれ雲南病院・市民の会」、加茂町においては「雲南病院を支えよう加茂市民の会」を結成していただき感謝致します。

地域医療を守る為に雲南病院の市立病院化の検討も始まっています。

しばらくは厳しい状況は続くものと思われますが、雲南地方の住民の皆様の命と健康を守る為に職員一同努力してまいります。

住民の皆様の更なる御理解、御支援をお願い申し上げますとともに、御多幸を祈念し新年の御挨拶と致します。

公立雲南総合病院組合議員の構成について

雲南市議会議員の改選に伴い、平成20年12月24日、公立雲南総合病院組合12月臨時議会において議員構成替が行われ、次のとおりになりました。

職名	氏名	市町名	職名	氏名	市町名
議長	堀江 真	雲南市	議員	周藤 強	雲南市
副議長	那須 穂士輝	飯南町	議員	高橋 雅彦	雲南市
議員	千原 祥道	奥出雲町	議員	山崎 英志	雲南市
議員(監査委員)	福本 修	奥出雲町	議員	難波 俊司	飯南町
議員	三成 輝夫	奥出雲町	議員	安部 朋次	飯南町
議員	小林 真二	雲南市	監査委員(学識経験)	佐藤 竹昭	雲南市
議員	光谷 由紀子	雲南市			

●収益的収支の状況(消費税抜き、単位:千円)

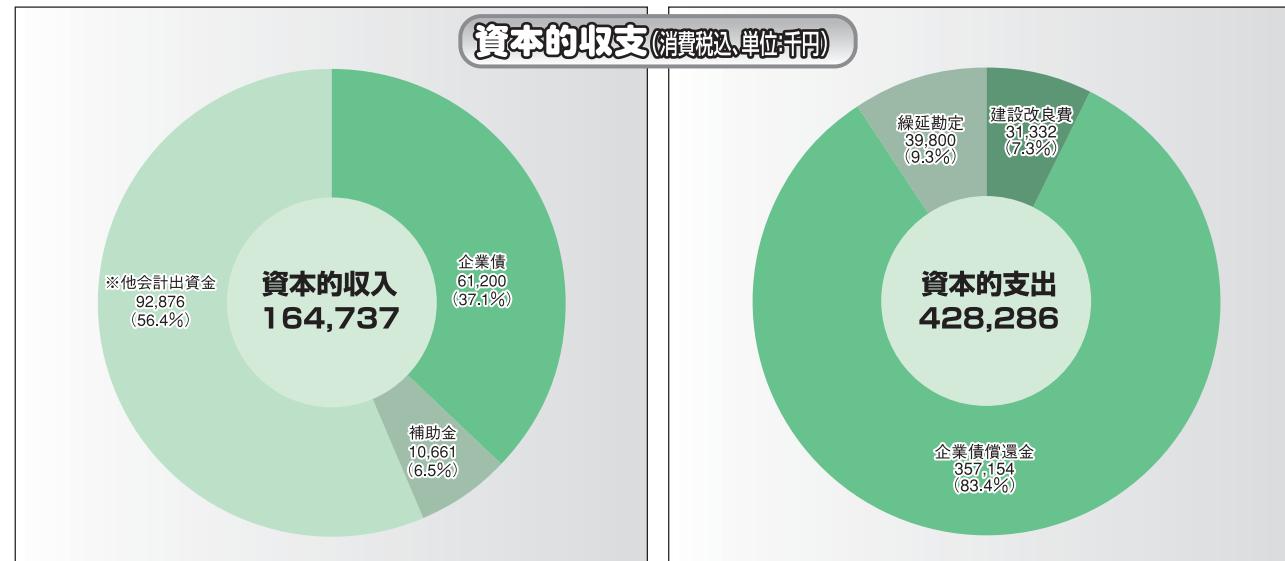
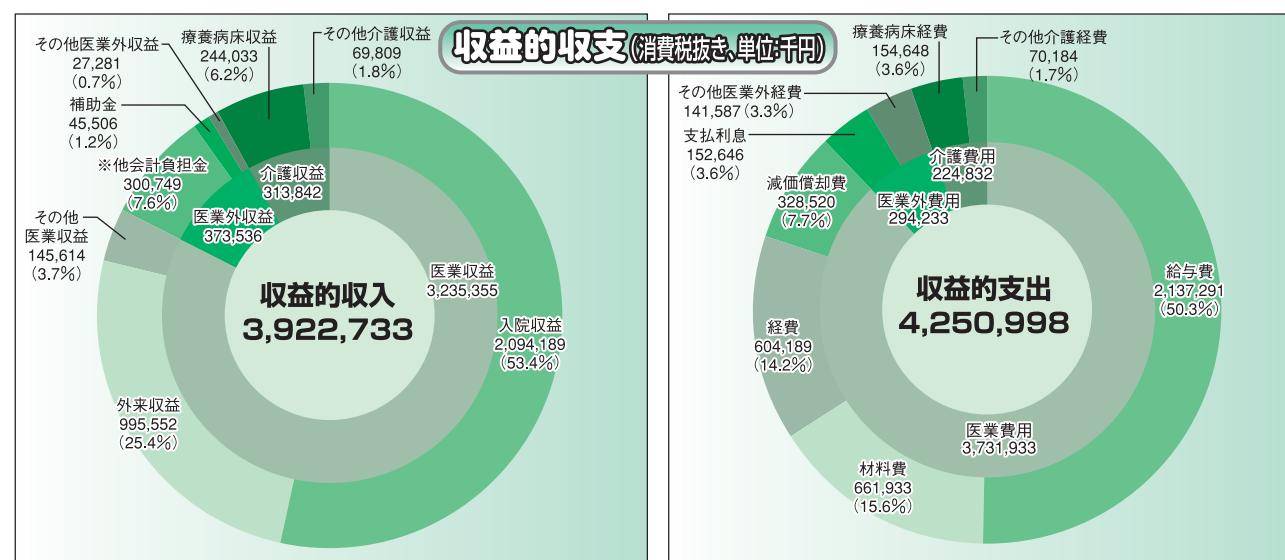
区分	決算額
総収益	3,922,733
医業収益	3,235,355
医業外収益	373,536
介護事業収益	313,842
特別利益	0
総費用	4,250,998
医業費用	3,731,933
医業外費用	294,233
介護事業費用	224,832
特別損失	0
収支差引	△ 328,265

●資本的収支の状況(消費税込、単位:千円)

区分	決算額
収入	164,737
支出	428,286

●財産の状況(H20.3.31現在、消費税抜き、単位:千円)

資産		負債及び資本		
固定資産	土地	362,229	固定負債	200,000
	建物	3,156,411	流動負債	481,992
	器械備品	404,322		
	その他	40,433		
			自己資本金	1,075,956
			借入資本金 (企業債)	4,239,741
			資本剰余金	867,754
流動資産		703,119	減債積立金	3,000
緑延資産		190,915	建設改良積立金	78,051
合計		4,857,467	未処理欠損金	2,089,027
合計		4,857,467		



資本的収入が支出に不足する額263,549千円は内部留保資金で補てんします。

※一般会計からの繰入れは総額で393,625千円(理会計負担金:300,749千円、理会計出資金92,876千円)となっています。

公立雲南総合病院組合

平成19年度決算の概要

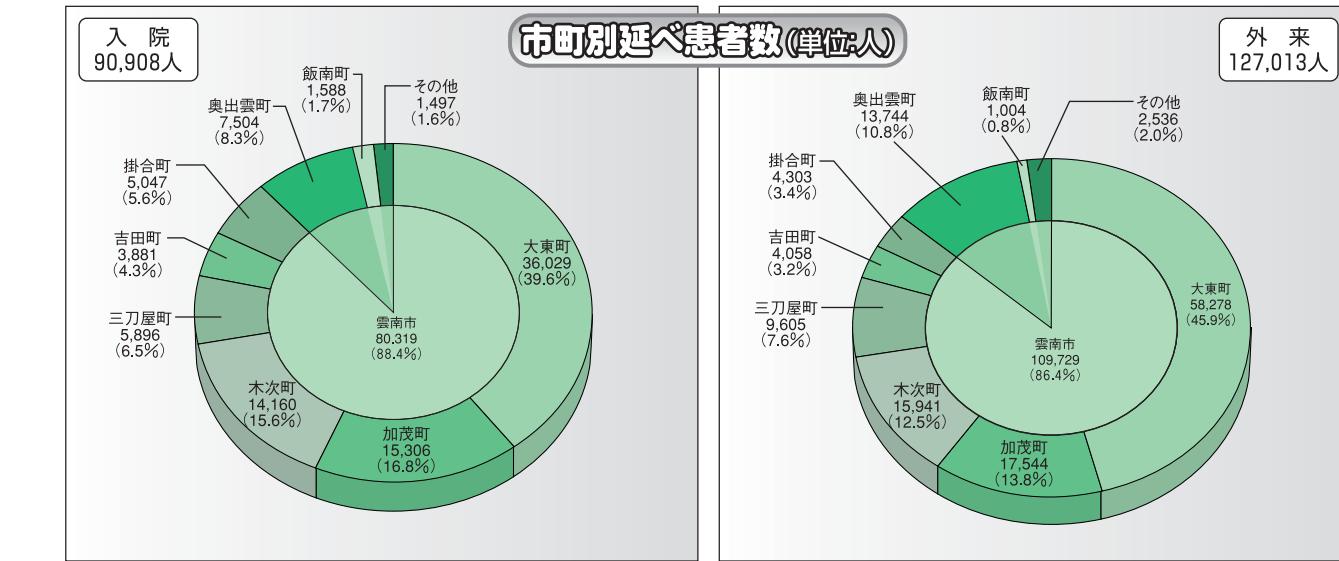
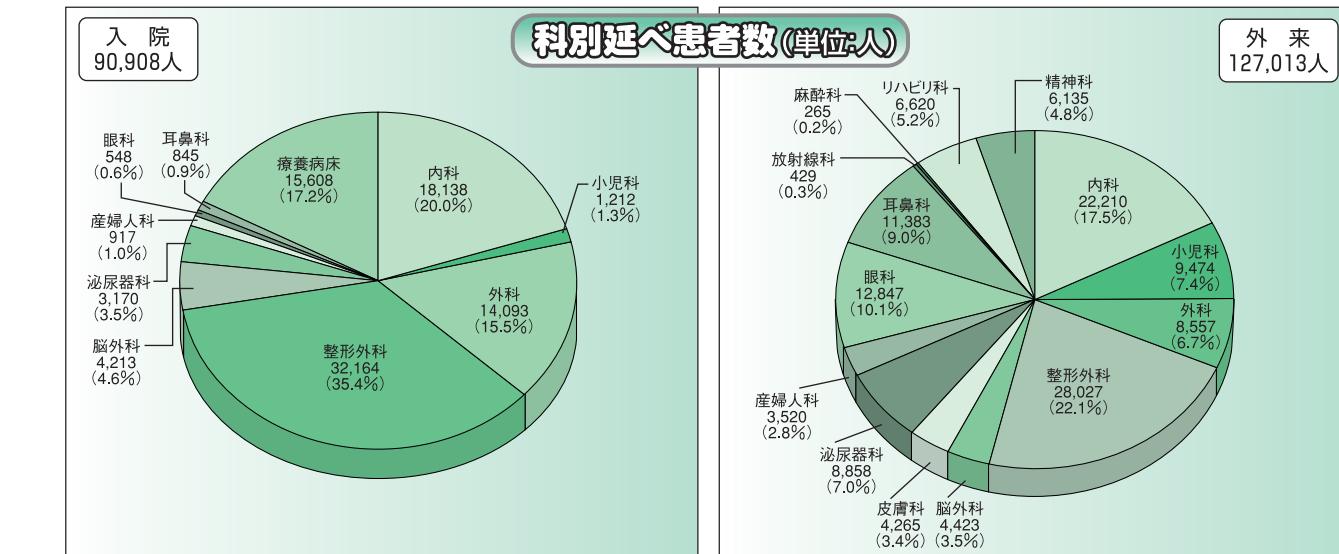
業務量

1. 病院事業

- (1) 病床数 286床(一般202床・精神50床(一時的閉鎖)・回復期リハビリ30床・感染症4床)
 (2) 患者数 入院: 75,300人(前年度79,260人) 1日平均患者数: 205.8人(前年度217.2人)
 外来: 127,013人(前年度140,546人) 1日平均患者数: 520.5人(前年度573.7人)

2. 介護事業

- (1) 介護支援事業 ①調査受託件数 97件(前年度135件)
 ②サービス計画件数 903件(前年度1,025件)
 (2) 訪問看護事業 延利用者数 5,365人(前年度7,039人)
 (訪問リハビリ事業含む)
 (3) 訪問介護事業 延利用者数 3,610人(前年度4,069人)
 (4) 療養病床事業 入院患者数 15,608人(前年度15,450人)
 (療養(介護型)48床)
 (療養病床1日平均患者数42.6人)(前年度42.3人)



※入院患者数には療養病床入院患者数を含む

公立雲南総合病院外来診療担当医一覧表

受付時間	午前	8時30分～11時00分（初診の方） 7時15分～11時00分（再診の方）
	午後	1時00分～4時00分（診療科については下記の表をご確認ください）
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始（12月30日～1月4日） ※尚、急患の方はいつでも救急外来にて診察いたします。	
面会時間	平日 休診日	午前11時00分～午後8時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますのでご遠慮下さい。

上段（ ）は特殊外来等の名称

診療科	月		火		水		木		金		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	一 診 (再診:予約)	服部 修三	—	曾田 一也	—	服部 修三	—	服部 修三	—	曾田 一也	—
	二 診 (再診:予約)	山本 俊	—	—	—	—	山本 俊	—	—	—	—
	三 診 (糖尿病:予約)	—	—	大学医師 (隔週)	—	大学医師 (隔週)	—	—	—	大学医師	—
	六 診 (初診)	曾田 一也	—	服部 修三	—	山本 俊	—	曾田 一也	—	服部 修三	—
	内視鏡検査	大学医師	—	山本 俊	—	曾田 一也	—	大学医師	—	山本 俊	—
循環器外来	予 約	金築 一摩	—	—	—	今井 健介	—	—	—	織田 複二	—
小児科	一 診	葛西 武司	葛西 武司	葛西 武司	葛西 武司	葛西 武司	予約乳児健診 14:00～15:00	葛西 武司	葛西 武司	葛西 武司	樋口 強
	二 診	樋口 強	樋口 強	樋口 強	樋口 強	樋口 強	予約ワクチン外来 15:00～16:00	樋口 強	樋口 強	樋口 強	大学医師
外科	一 診	末光 浩也 (一部予約)	—	大谷 順 (一部予約)	—	末光 浩也 (一部予約)	—	大谷 順 (一部予約)	末光 浩也 (一部予約)	—	—
	二 診	—	—	—	—	須藤 一郎 (一部予約)	—	—	須藤 一郎 (一部予約)	—	—
整形外科 (再診:予約)	一 診	松井 譲	—	三木 庄明 (脊椎・人工関節専門外来)	三木 庄明 (脊椎・人工関節専門外来)	松井 譲	—	三木 庄明 (脊椎・人工関節専門外来)	三木 庄明 (脊椎・人工関節専門外来)	松井 譲	—
	二 診	那須 義久	—	三木 孝人	—	三木 孝人	—	三木 孝人	—	那須 義久	—
	三 診	金子 真也	—	松井 譲	—	那須 義久	—	金子 真也	—	金子 真也	—
脳神経外科	丸山 信之	—	丸山 信之	—	丸山 信之 (第2・3水曜日休診)	—	丸山 信之	—	丸山 信之	—	—
産婦人科	川上 伸兒	—	大学医師	—	川上 伸兒	—	川上 伸兒	—	川上 伸兒	—	—
耳鼻咽喉科	一 診	佐野 啓介 (予約・一般) 14:30～ 佐野 啓介	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介 (予約・一般) 14:30～ 佐野 啓介	—	—
	二 診	— (予約・一般) 14:30～ 大学医師	—	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科	予 約	石原 美香	—	石原 美香	—	石原 美香	—	石原 美香	コンタクト外来	石原 美香	—
泌尿器科	井上 省吾	—	—	—	洲村 正裕	—	—	—	椎名 浩昭	—	—
麻酔科	大学医師	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
皮膚科	大学医師 (一部予約)	—	—	—	大学医師 (一部予約)	—	—	—	大学医師 (一部予約)	—	—
放射線科	大学医師 〔読影のみ〕	—	—	—	大学医師 〔読影のみ〕	—	—	—	大学医師 〔読影のみ〕	—	—
リハビリテーション科	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	—	—	—	—	—	—
精神科	原 陽	—	石田 寿人 (再診のみ)	—	代務医師	—	玉城 国哉 (再診のみ)	—	—	—	—

○眼科：木曜日午後のコンタクト外来（受付時間 午後1時30分～3時30分）

第1・5木曜日 シードコンタクト

第2・4木曜日 日本コンタクト

第3木曜日 サンコンタクト（チバビジョンコンタクトも取り扱っています。）

○外科：肛門外来・乳腺外来・甲状腺外来・禁煙外来（要予約）は、午前診療にて行っております。

○整形外科：脊椎外科・人工関節専門外来を受診を希望される場合は、外来窓口へお申し付けください。

診療・予約等に関するお問合せは（0854）43-2390（代）までご連絡ください。

平成21年1月13日現在

所在地

〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96-1
Tel 0854-43-2390（代）
Fax 0854-43-2398
[ホームページアドレス]
http://unnan-hp.jp/



サンタがやっこきました!!

12月24日に雲南市商工会青年部総勢15名によるクリスマスイベントが開催されました。

入院されている患者さん及び医師・看護師不足の中で働いている職員に少しでも元気を出してもらいたいと、商工会青年部の皆さんサンタに変身し、外来400名、入院患者250名、全職員400名に手渡しでプレゼントを渡されました。

プレゼントには、雲南市内の小学生による手作りのメッセージカードが入っており、心温まるカードとなっていました。



イベントが終了し青年部代表は、「小学生のメッセージカードで心が温かくなりました。自分たちが思っている以上に喜んでもらってよかったです。青年部のみんなも逆にパワーをもらい元気がでました。」

メッセージカードをいただいた病院職員は、「元気とやる気をいただきました。地域の中に、私たちを応援して下さる方々がいることを心強く感じ、それに応えるために頑張ろうと誓いました。」



なつかしのハーモニカ演奏

12月にふれあい病棟（療養病床）にてクリスマス会を開催しました。

今回は、「ハーモニカで綴る思い出のメロディー」と題して、ハーモニカ演奏者の佐藤孝明さんが昭和10～20年代のなつかしい曲を中心に、10曲演奏されました。



参加した患者さんは口ずさんだり、手拍子したりして楽しまれました。

また、曲と曲のあいだには、佐藤さんの軽快なトークで盛り上がり、楽しいひと時を迎えることができました。

最後は、職員による寸劇「かさごじぞう」を発表し、和やかな雰囲気となりました。



院内コンサート !!

12月12日に職員有志により今年2回目のコンサートを開催いたしました。

今回は、サンタクロースやトナカイに扮した奏者となり、クリスマスソングなど数曲を演奏及び合唱いたしました。またクライマックスの全員合唱の際には、来場の患者様一人一人にメッセージカードを渡し、1日も早い病気回復をお祈りいたしました。



ゆきの里 雲南

イベント情報

2009

4月12日(日) 雲南省三刀屋町

がん封じ笹酒まつり

成覚寺(三刀屋町中野)

竹筒のまま護摩壇の炎で温められた
笹酒をいただき、がん封じを祈ります。

開始時間14:00~

★成覚寺

TEL0854-45-4800



4月29日(水) 奥出雲町

カタクリ登山

船通山

おろち退治の舞台船通山。その山頂付
近に咲く薄紫色のカタクリの花を見に
登るイベント。

★奥出雲町観光協会

TEL0854-54-2260



4月下旬～5月中旬 飯南町

ぼたんまつりIN飯南2009

飯石郡飯南町赤名(赤名觀光ぼたん園)
高原の気候で育った色鮮やかなぼたん
が園内に咲き誇ります。テント村やイベ
ントを開催するメイン日は5月17日(日)

★ぼたんまつり実行委員会(飯南町政
策推進課内)

TEL0854-76-2214



4月4日(土)・5日(日) 雲南省三刀屋町

第12回御衣黄カップ

ソフトバレー・ボールフェスティバル

雲南省三刀屋文化体育館アスパル
三刀屋町恒例のソフトバレー・ボール大会
参加費 1チーム5,000円

★雲南省ソフトバレー・ボール連盟事務局
TEL0854-45-5322

4月15日(水) 雲南省三刀屋町

峯寺護摩供養

峯寺(三刀屋町給下)

燃え盛る炎の中に護摩木を投げ入れ、
無病息災・家内安全を願う伝統行事です。

★峯寺

TEL0854-45-2245



4月20日(月)～ 飯南町

島根県県民の森オープン

飯石郡飯南町小田(県民の森)

山陰地方唯一の「森林セラピー基地」
で森林の命や力を感じながら健康的な
身体をつくろう!

年間を通じて、いろいろな講座も用意
しています。

★県民の森研修館(冬季は県有林事務所)
TEL0854-76-3119

(TEL0854-76-2302)



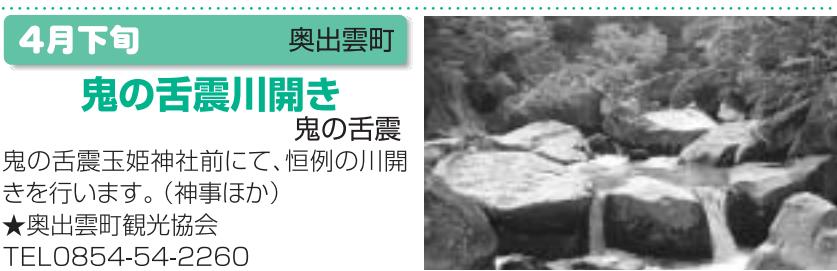
4月下旬 奥出雲町

鬼の舌震川開き

鬼の舌震

鬼の舌震玉姫神社前にて、恒例の川開
きを行います。(神事ほか)

★奥出雲町観光協会
TEL0854-54-2260



3月8日(日) 奥出雲町

カキ祭り

横田だんだん市場
(国道314号沿い)

グリーンツーリズムの一環として広島
市江波との相互交流イベントとしてJA
雲南のだんだん市場を会場に行われ、
毎年カキの試食販売は盛況です。
午前10時～カキ壳切れ次第終了

★奥出雲町観光協会

TEL0854-54-2260



APRIL 卯月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

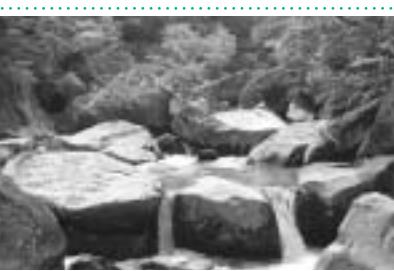
4月中旬 雲南省加茂町

観音祭

加茂町連坦地

加茂町連坦地内33カ所に観音様を開帳、
稚児行列のほか、各種イベントで賑わ
います。

★雲南省商工会加茂支所
TEL0854-49-7227



2月1日(日) 雲南省三刀屋町

堂餅さん

寿福寺(三刀屋町多久和)

大きな餅を観音堂にお供えし、参列者
が長さ15mの数珠を回しながら、無病
息災や五穀豊穣を祈願します。

★寿福寺

TEL0854-45-2975



2月7日(土)・8日(日) 飯南町

スノーボード交流ツアーIN飯南

琴引フォレストパークスキー場、道の駅とんばら
県内20代～30代独身者限定!希望者には
スノーボード指導もあり。夜には飯
南町在住の若者との交流会を予定して
います。

募集:男性10名女性10名

★飯南町役場政策推進課

TEL0854-76-2214

MARCH 弥生

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

3月25日(水) 雲南省三刀屋町

三刀屋天満宮 春の例祭

三刀屋天満宮(三刀屋町三刀屋)
学業の神様菅原道真公を祀る三刀屋
天満宮の春祭りです。

★三刀屋天満宮社務所

TEL0854-45-2899



FEBRUARY 姉月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2月8日(日) 雲南省掛合町

掛合トランプ

ワールドカップ

交流の館(道の駅「掛合の里」)
掛合町に古くから伝わるトランプ大会
です。

町内外から参加者が熱戦を繰り広げます。
受付10:30～開始11:00～ 参加費
一人2,000円予定

★中澤一夫さん

TEL0854-62-0031



3月中旬 雲南省大東町

春紅桜(河津桜)の桜祭り

春殖農村公園(春殖公民館敷地内)
春紅桜(河津桜)の開花時期に合わせて
「桜を育てる会」による露店や各種
イベントが開催されます。

★春殖地区振興協議会(春殖公民館内)

TEL0854-43-2709



2月1日(日) 雲南省掛合町

カキまつり

道の駅「掛合の里」

吳市音戸町直送の新鮮なカキを販売。
その他地元団体の出店もあります。

★掛合町ふるさとまつり実行委員会事
務局

(掛合総合センター内)

TEL0854-62-0300



2月22日(日) 雲南省加茂町

ビリオネア大学音楽劇公演

「ありのままとウキウキForever」

加茂文化ホールラメール(大ホール)

今話題の「食」をクローズアップした笑い
あり感動ありの音楽劇です。14:00開演

1階席(指定席) 一般 1,500円

高校生以下 1,000円

仁多乃火太鼓

平成三年、仁多町（現奥出雲町）の地域活性化と町を代表する郷土芸能をと、町内に伝わる日本古来の製鉄法「たら製鉄」をテーマに創作されました。

現在、会員は約三十名で、結成以来県内外で年間四十回を超す演奏活動を行っています。昨年十二月には、ハワイ、チエコ、ポルトガルに続く四回目の海外公演を、日仏交流百五十周年を迎えるフランス・ストラスブールで行いました。

太鼓を通して、人との出会いや交流を大切に、活動を続けています。



・雲南広域連合：〒690-2403 島根県雲南市三刀屋町下熊谷1773-1 TEL0854-45-5880 FAX0854-45-5887
<http://www.unnan.jp>

・公立雲南総合病院：〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田96-1 TEL0854-43-2390 FAX0854-43-2398
<http://unnan-hp.jp/>

・雲南消防本部：〒699-1311 島根県雲南市木次町里方1100-6 TEL0854-40-0119 FAX0854-42-1911
<http://user.kkm.ne.jp/unnan-fd>